

施策4 子どもたちの心身の健康と体力の向上

「健康は、自分でつくり、自分で守る」という子どもたちを育てるため、保健・体育・給食が一体となった健康教育を推進し、心身ともにたくましい「たかさきっ子」を育成していきます。

詳細施策4-1 心と体の健康づくり

～健康は、自分でつくり自分で守る～

●現在の状況は

昨今の社会環境や生活環境の変化が子供たちの心と体の両面にさまざまな健康問題を引き起こしています。学校においても児童・生徒の生活習慣病の低年齢化、メンタルヘルス*にかかわる問題、アレルギー疾患、性に関する規範意識の薄れ等多岐にわたっています。また、体力・運動能力の低下も課題とされています。

●これからの取り組みは

1 豊かな心と健康なからだづくりの推進

「健康は、自分でつくり、自分で守る」という考えのもと、一人ひとりが健康課題に気づき、考え、行動する力をつけるために、学校が家庭・地域と連携し、豊かな心と健康なからだづくりを推進します。

2 きめ細かな健康教育の推進

学校保健委員会を核とした健康教育の充実と、健康診断の事後指導や学校における健康課題を明確にし、学校医、学校歯科医、学校薬剤師による専門的な立場からの指導助言や情報提供に基づいた健康教育を推進します。

3 性教育・エイズ教育の推進

「自分も大切にし、相手も大切にする」という考えのもと性教育を推進します。また、「世界エイズデーinたかさき」における活動実績を踏まえてエイズの予防と啓発に努めるとともに学校におけるエイズ教育（正しい知識と責任ある行動）の推進を図ります。

4 健康教育啓発活動の推進

市庁舎ロビー（年1回程度）やWebページなどで事務局主催の催しや学校における健康教育の取り組みなどを紹介していきます。

詳細施策4-2 体力の向上とじょうぶな体づくり

●現在の状況は

外遊びの減少や生活様式の変化により、子どもたちが日常において身体を動かす機会が減少し、運動不足による体力低下が指摘されています。そのため、体力向上を目指すことにより、健康を保持増進させることが求められています。

●これからの取り組みは

1 体力向上のための実践活動

健康づくりの一環として、早寝・早起き・朝ごはんなどの基本的な生活習慣の育成や生活習慣病の予防などを含めた体力向上を取り入れ、子どもたちに外遊びやスポーツ体験を勧めます。また、保護者に対しては、家庭においても体を動かすことの重要性を訴え、地域ぐるみで体力向上に取り組めるよう働きかけます。

2 運動部活動の推進

民間指導者の派遣事業を充実させ、学校、保護者、地域が連携し、生徒の自主的な活動を支援する運動部活動の推進に努めます。

3 小学校の体育的行事への支援

楽しみながら日常的に取り組む運動習慣を育成するために、小学校の各種大会（体操・陸上・水泳）や体育集会などの行事を支援します。

詳細施策4-3 自ら身を守る交通安全教育の推進と安全な通学路の確保

●現在の状況は

現代の車社会の中で、交通量は増加し、特に、歩道と車道の区別のない道路では、歩行者にとって大変厳しい環境があります。このような交通環境の悪化に伴い、交通安全教育の推進と危険箇所を改善し、安全に通行できる通学路が求められています。

●これからの取り組みは

1 「自分の命は自分で守る」交通安全教育の推進

高崎市内の交通事故状況を正確に把握し、交通事故防止の啓発資料を作成し、各学校・園に情報発信します。

和田橋交通公園では交通教室や親子自転車教室を開催し、「命を大切に」交通安全教育を推進します。

2 通学路の危険箇所の改善

子どもたちの交通事故防止の徹底を図るために、市関係各課や高崎警察署との連携により、通学路の危険箇所の改善を図ります。

詳細施策4-4

安全・安心な給食づくり

～地場農産物の積極的な活用と食育の推進～

●現在の状況は

食品表示の誤りや、農薬等に汚染された輸入食材が多く販売され、食品の安全性が危ぶまれている現状です。そこで、安全・安心な食品を確保するために、残留農薬の検査や農薬の使用履歴などを確認するチェック体制と、生産者の顔が見える、地場農産物を積極的に使用することが求められています。

朝食欠食など子どもの食生活の乱れや肥満傾向などがみられ、生活習慣病が低年齢化しています。そこで、学校、家庭、地域が連携して将来を担う子どもに望ましい食習慣を身に付けさせることが求められています。

●これからの取り組みは

1 安全で安心な食材の確保

生産者や取扱業者に対して、青果物等の残留農薬検査の実施や農薬を使用する履歴を確認する使用履歴、食品表示等が確認できる書類の提出を求めます。

2 地場農産物を食材とした魅力あるおいしい給食づくり

生産者の顔が見え、安全で安心な旬の野菜を積極的に取り入れるとともに、収穫の体験活動等も実施しながら食育を推進します。

3 学校給食の取組みについての情報発信

学校給食を理解していただくために、保護者や地域の方々に試食会を実施します。また「広報高崎」や地域公民館のお知らせ等の情報紙を活用して、給食レシピ等を積極的に紹介します。

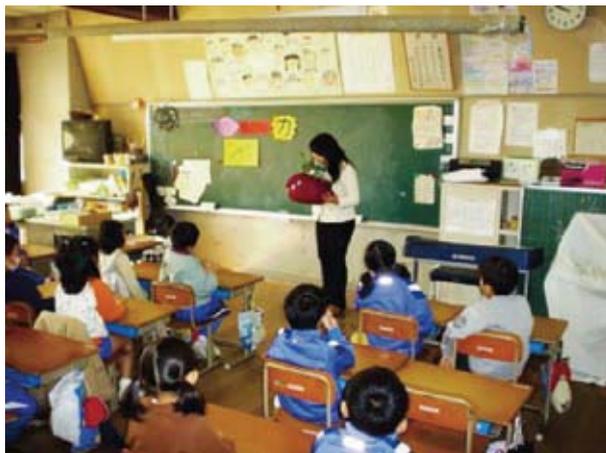
4 ティームティーチング・学級訪問指導の計画的な実施

子どもたちに、学校給食を通して望ましい食習慣が身につくよう学級担任と栄養士によるティームティーチングや、学級訪問指導を計画的に実施します。





食育の授業風景1



食育の授業風景2